

報道関係者 各位

平成21年9月2日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪
(電 話)03(5253)1111
内線(2373、2925)
直通 03(3595)2257

新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

9月2日、長野県より、新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。



新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例についてお知らせします。

長野県内の医療機関において、新型インフルエンザ患者に人工呼吸器を使用した症例が確認されましたので、次のとおり概要をお知らせします。

- 1 患者
10歳未満、男性(長野市内在住)(風邪を引くと喘鳴が出やすい既往あり)
- 2 経過
8月29日 ・感冒様症状で、長野市内の医療機関を受診
・インフルエンザ迅速簡易検査A型陰性であったが、インフルエンザの疑いがあるためタミフルを処方
8月30日 ・症状が悪化したため、未明に別の医療機関を受診し、呼吸困難で入院、治療を開始
・インフルエンザ迅速簡易検査でA型陽性を確認
・症状が改善しないため、長野市外の医療機関に転院、ICUにて人工呼吸器を装着し、治療
9月1日 ・体温は下がり、容体は安定
・PCR検査実施、新型インフルエンザ患者と確定
9月2日 ・現在も人工呼吸器を装着し、ICUにて治療中

※患者の個人情報については、特段の御配慮をお願いします。

(注)本件は、7月24日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局通知「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザの入院患者が、入院中に人工呼吸器を使用したこと及び集中治療室に入室していることを把握したことから厚生労働省と連携のもと、公表を行うものです。